

令和 7 年度
事業報告

社会福祉法人 姫路潮会

<総括>

* 社会福祉法人を取り巻く環境は大きく変化し続けています。福祉で働く職員処遇改善、人材不足、物価高騰対策、地域住民との連携による地域の在り方も複雑、且つ多様化しています。

令和7年度も、利用者が安心、安全に、そして何より楽しく過ごすことができるようにサービス提供を行ってきました。その一方で、経済状況では食料品、日用品、光熱水費等の物価高騰が継続して収束が見えない状況ではありますが、各事業所の取組により順調に運営ができました。日中活動事業所の出席率は網干95%台、手柄96%台となり、給付費収入が法人全体で約440万円収入増となりました。各事業所とも、年々建物等の経年劣化がありますが、令和7年度は大規模な修繕、大きな固定資産取得はありませんでした。

法人の動きとして、本部拠点地の網干興浜地区からの移転計画の取組、新規事業について物件探しも引き続き行っていますが、将来に結び付く結果とはなっておりません。今現在の安全面も並行し、取組を継続させていきます。

利用者支援においては、高齢化、重度化そして身体機能の低下が目立つ利用者が前年度から顕著に増加しています。これらの状況から身体機能低下を防ぐため、日々活動の中で工夫しながら、利用者の状態に合わせた健康維持に努めました。

また、事業所と家族とのコミュニケーションが十分とれるよう、面談だけでなく、施設行事を通じても繋がりがもてるような行事を実施しました。過年度からの問題で、利用者的高齢化だけでなく、家族の高齢化に伴って家族への支援が必要とされる方も年々増えております。各事業所で出来る範囲で相談等の支援も続けています。利用者の65歳問題に直面した方もおり、今後も増加していきます。これらの状況を見極め、今後の事業展開について、再度考えていかなければいけない大きな課題となっております。

感染症に関しては、コロナウィルス感染症、インフルエンザA型および、感染症胃腸炎に複数名罹患しました。利用者、職員共に早期予防接種、初期対応により重症化するようなことなく、事業運営にも大きな影響はありませんでした。令和2年度の新型コロナ感染症以降、全事業所としても油断することなく、手洗い、うがい、消毒、換気は継続して徹底しています。このような令和7年度でしたが法人として各事業所の課題はありますが、大きな事故、問題等なく順調に運営することができました。

事業運営

●第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業

ぬかちゃん福祉作業所（生活介護、就労継続支援 B 型）

ぬかちゃん手柄作業所（生活介護、就労継続支援 B 型）

ケアホームきらめ樹・かがや樹（共同生活援助）

●収益事業

太陽光発電売電事業「ケアホームきらめ樹・かがや樹」

【理事会・評議員会】

理事会： 法人の業務執行の決定を行う機関として、議案審議、承認を行いました。

令和 7 年 6 月 12 日、21 日、令和 8 年 3 月 27 日

評議員会： 定款改正および決算書類等法人の重要事項を審議する議決機関として議案審議を行いました。

令和 7 年 6 月 21 日

それぞれの機関が、役割を遂行することができました。

法人役員：

令和 7 年度は、役員（理事、監事）の任期が令和 7 年 6 月 21 日をもって理事の任期が満了となり、引き続き全員が重任となりました。適正な法人運営及び事業運営の推進に努めています。

【公益的な取組】

令和 6 年 7 月から、NPO 法人「ここ」（児童発達支援事業所）と連携しながら、「ここ」事業所内で月 1 回「子ども食堂」を開催しました。食事の無料提供、フードバンクから頂いたお菓子配布、そして 11 月 23 日には盛大に秋祭りを開催しました。地域交流の場として定着してきており、参加者は子供メインに、地域住民の方の参加もありました。施設 PR、障害福祉の情報提供も行い、地元の高校生ボランティア受入も引き続いて行いました。事業所からの見学希望があり、相互に意見交換しながら、他事業所との交流も深めることができました。

事業運営

●第二種社会福祉事業 障害福祉サービス事業

ぬかちゃん福祉作業所（生活介護、就労継続支援 B 型）

ぬかちゃん手柄作業所（生活介護、就労継続支援 B 型）

ケアホームきらめ樹・かがや樹（共同生活援助）

●収益事業

太陽光発電売電事業「ケアホームきらめ樹・かがや樹」

【理事会・評議員会】

理事会： 法人の業務執行の決定を行う機関として、議案審議、承認を行いました。

令和 7 年 6 月 21 日、令和 8 年 3 月 27 日

評議員会： 定款改正および決算書類等法人の重要事項を審議する議決機関として議案審議を行いました。

令和 7 年 6 月 21 日

それぞれの機関が、役割を遂行することができました。

法人役員：

令和 7 年度は、役員（理事、監事）の任期が令和 7 年 6 月 21 日をもって理事の任期が満了となり、引き続き全員が重任となりました。適正な法人運営及び事業運営の推進に努めています。

【公益的な取組】

令和 6 年 7 月から、NPO 法人「ここ」（児童発達支援事業所）と連携しながら、「ここ」事業所内で月 1 回「子ども食堂」を開催しました。食事の無料提供、フードバンクから頂いたお菓子配布、そして 11 月 23 日には盛大に秋祭りを開催しました。地域交流の場として定着してきており、参加者は子供メインに、地域住民の方の参加もありました。施設 PR、障害福祉の情報提供も行い、地元の高校生ボランティア受入も引き続いて行いました。事業所からの見学希望があり、相互に意見交換しながら、他事業所との交流も深めることができました。

【人材確保】

人材確保、モチベーションアップ、離職防止に向けた取組を継続しました。給与改善（処遇改善手当の増額、ベースアップ、一時金支給）を積極的に行いました。ハローワークをはじめ、求人サイトも積極的に掲載し、多様な手段を活用しながら人材確保に努めました。事業所のPRとして特に若年層に興味を持ってもらえるよう、ホームページを見やすくし、SNSを随時更新し、動画、写真を閲覧しやすいよう工夫をしました。

令和7年度は大学新卒者の入職もありましたが、若年層の採用、そして新しい職員の定着に関しては、厳しい状況となり今後の課題となりました。福祉職の未経験者、無資格者であっても、採用枠を広げ、障害福祉業界で長期定着を目指して、早期研修、モチベーションアップとなるよう個別指導を行い、定期的に相談できる機会も頻繁に設けるなど各事業所でも離職防止、人材確保の取組を行いましたが、新任職員の長期定着は困難となりました。

今後は更に職員処遇改善、特に職場環境要件についても取組が必須となっておりますので、働きやすい職場環境を努め、業務改善の取組を行いながら、将来を担う職員定着に繋がるよう努めていきます。

【職員資質向上】

新任職員研修をはじめ全職員対象に虐待防止を含めた人権研修、ハラスメント防止研修、身体拘束適正化研修、災害時BCP研修を法令順守に従って適正に実施しました。また、業務に必要と思われる研修受講も定期的に実施しました。職員のスキルアップにも繋がっており、介護福祉士等の資格者増にも繋がりました。

毎日の朝礼で職員自ら発言する機会を意図的に作り、自身の考えや意味、目的を言語化できるように取組みました。成果が少しずつ出てきており、自発的な発言、意見が増え、自身の考えを整理し、端的にまとめることができるようになってきています。これらの取組により、支援に対する目的が明確になってきています。また前年に引き続き、全職員が共通したサービス提供ができるよう、普段から意識付けも併せて行いました。職員の能力に応じて職員配置、担当業務を決め、責任感、自己肯定感が高まるようにしました。結果、中堅職員、入職から3年以上の職員の離職率はなくなってきました。リーダーとなる職員育成については、資質向上をはじめ課題となっています。

【財務管理】

利用者増、欠員減、出席率アップ等で給付費用入増となりました。経費削減にも努め、例年どおり引き続いて適正な財務管理を行いました。引き続きコンサルティングの指導を受けながら、安定した運営に努めました。

令和7年度の当期末繰越活動増減差額は、前年度末比10,764千円増となりました。利用者の増員による安定的な事業運営に加え、適切なサービス提供体制の整備により各種

報酬加算を取得した結果、増加につながりました。

収益事業（太陽光発電売電事業）については、設備資金の借入返済が令和7年2月に終了しています。過年度において、社会福祉事業から資金を補填している状況が行政からの指摘事項にも挙がっており、令和7年度から返済を行っています。今後も計画的に資金戻入を行って、適正に処理を行っていきます。

（日中活動事業所）

ぬかちゃん福祉作業所（生活介護・就労継続支援B型）

ぬかちゃん手柄作業所（生活介護・就労継続支援B型）

総括でも挙げていますが、全事業所共に利用者および家族の高齢化に伴って支援の必要性が共に増加しています。各事業所利用者支援に関しては、できるだけ日常でも体を動かす機会、外出する機会を増やす、そして選択行事の種類を増やす、作業に関しては、作業する喜び、工賃を得る喜び、工賃向上に結び付くよう事業所で連携をとりながら取組をしました。利用者に一日が楽しく、充実感が得られるように、職員に日々振り返りの時間を設け、全職員で支援向上となるよう取組をしました。利用者支援だけでなく、家族支援については、成年後見人制度の情報提供を行い、それぞれの状況に沿ったアドバイスを行い、専門の方に繋げることができました。事業所として、できる範囲ではありますが今後も支援を継続させていきます。

利用者定員は、網干、就労継続支援B型が4名減、手柄、就労継続支援6名増で利用者異動も含めた定員変更を行いました。また、7月にはぬかちゃん福祉作業所の利用者が1名病気のため逝去されました。利用者自身の高齢化、障害の重度化、病気も多岐にわたり、体調面でも豹変することがあるため、日々の健康チェック、毎月の健康相談で嘱託医、看護師と連携を取りながら、少しの変化でも見逃すことなく家族の方とも迅速に相談をしながら、早期に医療機関への受診に繋げました。

施設行事として、入所式（交流会）、運動会、クリスマス会の行事は恒例化になってきており、参加する家族も年々増え、家族との繋がりを持つことが出来る良い機会となりました。選択行事以外にも、姫路駅前イベント、障害者施設でのフェスに参加するなど例年と変化をつけた外出を行い、好評を得ました。意思決定支援として、従来から取り組んでいる選択行事の中で、自ら選択して自分の意思で好きなものを選ぶ（食事メニューから選ぶ、ランチのお店候補を全員集まって意見を出し合う等）利用者の意見が尊重されるような行事を引き続いて実施しました。小さな取組ですが、自分の意見、思いが発信できるように支援を継続しました。費用面に関しては、物価上昇に伴い、行事に係るコストも高くなっているため、利用者の負担増とならないよう、考慮しながら全員が楽しめるような行事の取組をしました。

<生活介護>

個別支援計画を基に、体を動かす時間を例年以上に増やしました。ストレッチ活動、ダンス、サーキットトレーニング、手先を使うトレーニング等道具を上手く使いながら積極的に行いました。地域公民館を使用しての運動も各事業所で毎月実施しました。そして、外出する機会も増やし、空いた時間を利用しながら、その時々気候等も考慮し散歩、花巡りなど家族との外出が少ない利用者も、施設行事として外出する機会を増やしています。また、創作活動として、施設内の壁面創作も全員で取組をし、四季折々の作品を皆で作っていく創作活動の楽しさを感じることができました。利用者と一緒に考え、利用者だけでなく職員のモチベーションアップにも繋がっています。

<就労継続支援 B 型>

利用者の工賃向上を目指し、既存下請作業の品質向上及び作業効率の改善に取り組みながら依頼が増えるよう、そして新たな受注先の開拓となるように努めました。また、利用者一人ひとりの能力や適性に合った配置を行い、作業効率、生産活動の充実を図りました。ただ、毎月の作業量に大きな変動がありました。工賃平均月額の前年比でプラスにはなりましたが、安定した作業量、収入には結び付きませんでした。就労収入では前年比、網干はマイナス 201 千円、手柄は 337 千円プラスになっています。全体的に、安定して行える作業自体が減少しており、特に年度末には全事業所の作業がほとんどなくなるという状態もありました。作業減少となった時の事業所の対応も課題となっています。

新規受注先の紹介もあり検討しましたが、作業内容が合わない条件等があり、新規契約には至りませんでした。しかし、現在の取引業者に作業の単価交渉を行った結果受け入れていただき、収入増そして工賃アップに良い影響が出た所もあります。今後、安定した作業量をいただけるようにするという従来からの課題があります。平均工賃月額が給付費収入に大きく左右されますので、職業指導員、担当職員を含め、事業所として視野を広げ多方面での新規開拓も引き続いて行って、更なる工賃向上に努めます。

(共同生活援助) ケアホームきらめ樹・かがや樹

令和 7 年度も地域の中で共同生活をしながら、利用者一人ひとりに沿った支援を提供し、安心して自立した暮らしの生活の場となるような支援ができました。令和 8 年 3 月で開所から 12 年 4 ケ月経過しました。週末は自宅での生活を希望する家族も多いですが、グループホームでの生活が主となるよう、移動支援、訪問診療、訪問美容等活用しながら生活が充実するように努めました。家庭的な雰囲気大切に、グループホームではリラックスして過ごしていただけるように心がけています。四季折々の行事（節分、ひな祭り、花見、七夕、ハロウィン等）を行い、行事食として家庭と同じように季節を感じてもらえるように、バラエティに富んだ食事提供を行っています。また、誕生日の利用者には好きな物をリクエストしてもらい、皆で盛大に誕生日会を実施しています。準備する時間も大切にしながら、利用者との絆を深め、楽しく過ごすことができています。令和 7 年度から地域連携推進会議が義務化され、自治会、利用者、家族の方々に出席していただき、運営状況の報告、地域関係者を含む外部の方からの意見、助言等をいただき、6 月 4 日にグループホーム内で実施しました。

地域住民の方々との意見交換ができ、障害福祉、障害者のグループホームについて知っていただける良い機会となりました。

生活介護、就労継続支援 B 型、共同生活援助 共通事項

【健康管理】

毎月健康診断で施設に来院していただき、嘱託医、看護師に相談しながら生活介護、就労継続支援 B 型の利用者の健康管理を行いました。感染症発生時には、嘱託医師にアドバイスをいただきながら、感染症防止の徹底を図りました。

特に夏季は異常気象のため、日中活動において利用者及び職員の安全確保を最優先とした結果、一部の行事については中止または内容を変更せざる得ない状況となりました。

訪問診療は施設にきていただき、網干 1 名、手柄 2 名の方が利用されました。グループホームにおいても、クリニックから月 1 回訪問診療に来ていただき、3 名の方が利用しています。また毎月 1 回（原則）訪問歯科にも来ていただき、口腔状態確認、ブラッシング、初期治療等を行い、年々利用される方も増加しています。訪問看護利用の場合は連携を取りながら、利用者の薬の調整などを行ってもらい、適切な服薬に努めました。更に必要な方については、病院の付き添いや医師への進言も行っていました。

職員健康管理については、年 1 回の健康診断以外に昨年に引き続き、希望者に対し人間ドッグ受診を実施しました。短時間勤務者も健康診断の受診ができるようにし、職員の福利厚生の上にも繋がりました。インフルエンザ予防接種も嘱託医のもと早期に接種し、感染症予防に努めました。「コロナ陽性者」 網干 3 名、グループホーム 3 名、「インフルエンザ感染者」 網干 2 名、手柄 10 名、グループホーム 5 名、「胃腸炎」 1 名の罹患がありました。早期に予防接種、対応を行し重症化はしませんでした。

【利用者支援】

法人理念、基本方針に基づき利用者本位のサービス提供を行い、安心、安全、生きやすさをモットーに利用者支援の取組を継続しました。これらを全職員の共通認識とし、毎日の朝礼で確認を重ね、自分本位の思いとならないよう、そして思いがぶれることないように職員への意識付けを継続させました。

令和 7 年度も、利用者支援の基本となる個別支援計画作成にあたり、利用者、家族の方等の意向を反映する面談も実施し、家族の意向も十分汲み取り、コミュニケーションもとることができ、利用者主体の個別支援計画の作成ができました。個別支援計画の規程遵守が厳格化されていることも踏まえ、作成にあたり不明点があれば都度、行政にも確認を行いながら作成をしました。利用者自身の状況変化があれば本人、家族、後見人、相談支援事業所と連携をとりながら都度見直しを行って、現状に沿った支援に結び付くようにしました。

【非常災害時対策】

全事業所で年2回の避難訓練、避難確保計画に基づく水防訓練、地震発生時を想定し、車輛を使った避難訓練を行いました。防犯訓練も実際起こった場合を想定して行いました。各訓練後には反省会、諸会議を行い職員の危機意識が高まるようにしました。各事業所にはハザードマップの掲示を行い、常に職員の意識付を強化しました。

<苦情報告>

(ぬかちゃん福祉作業所)

・(利用者家族) 送迎時の担当職員について 1件

(ケアホームきらめ樹・かがや樹)

・(利用者家族) 利用者の衣類について 1件

(ぬかちゃん手柄作業所)

・(他事業所職員) 送迎時間に関して 1件

(利用者家族) 利用者支援の職員対応 1件

<利用者の事故>

(ぬかちゃん福祉作業所) 1件

(ケアホームきらめ樹・かがや樹) 1件

(ぬかちゃん手柄作業所) 0件

ヒヤリハットを都度、各事業所で連携し、検証しながら事故防止に努めました。

各種委員会、(内部) 研修

(全事業所)

会議名	開催月
朝礼	毎日実施
職員会議	毎月 1 回開催
給食会議	4 月
ケース会議	年 1 回開催
感染症対策委員会	年 4 回 6 月 9 月 12 月 3 月
感染症対策会議研修	4 月、7 月、10 月、 1 月、3 月
虐待防止委員会	6 月、9 月、12 月、3 月
虐待防止研修	4 月、7 月、10 月 1 月、3 月
身体拘束等適正化委員会	9 月、3 月
身体拘束等適正会議	4 月、10 月、3 月
ハラスメント防止委員会	9 月、3 月
ハラスメント防止研修	4 月、10 月、3 月
防災 火災避難、水防会議	10 月、3 月
防犯会議	4 月
モチベーション・マネジメント研修 (内部)	4 月
倫理・法令研修 (内部)	4 月
プライバシー保護と事故防止研修 (内部)	4 月

サービス記録のポイント研修（内部）	4 月
フォローアップ研修（内部）	6 月
福祉従事者の専門性・心構え研修（内部）	7 月
社会福祉施設等新任職員研修（内部）	7 月
チーム力を高めるファシリテーション研修（内部）	8 月
相談面接技術（基礎編）研修（内部）	8 月
職業倫理と権利擁護研修	9 月
災害 BCP 研修（内部）	11 月
コミュニケーション研修（内部）	11 月
意思決定支援研修（内部）	12 月
自閉スペクトラム症の利用者への支援研修（内部）	12 月
福祉従事者中堅初期院研修（アセスメント技術）（内部）	2 月

施設外 OFF-JT（研修会への参加）（別紙）

＜利用者状況＞

（令和 8 年 3 月 31 日現在）

*ぬかちゃん福祉作業所

（単位：人）

	定員	現員	男性	女性
生活介護	23	22	17	5
就労継続支援 B 型	13	12	6	6
計	36	34	23	11

*ぬかちゃん手柄作業所

（単位：人）

	定員	現員	男性	女性
生活介護	13	13	9	4
就労継続支援 B 型	18	15	10	5
計	31	28	19	9

*ケアホームきらめ樹・かがや樹

（単位：人）

	定員	現員	男性	女性
きらめ樹・かがや樹	20	20	12	8

＜利用者年齢＞

（令和 8 年 3 月 31 日現在）

*ぬかちゃん福祉作業所

	生活介護		就労継続支援 B 型	
	男性	女性	男性	女性
10 代	0	0	0	0
20 代	6	3	3	1
30 代	7	1	0	1
40 代	2	0	3	1
50 代	2	1	0	3
60 代	0	0	0	0
合計	17	5	6	6

平均年齢： 生活介護 35.0 歳 就労継続支援 B 型 40.5 歳

*ぬかちゃん手柄作業所

	生活介護		就労継続支援 B 型	
	男性	女性	男性	女性
10 代	0	0	0	0
20 代	7	3	5	2
30 代	2	1	1	1
40 代	0	0	1	2
50 代	0	0	2	0
60 代	0	0	1	0
合計	9	4	10	5

平均年齢： 生活介護 26.8 歳 就労継続支援 B 型 37.2 歳

*ケアホームきら樹・かがや樹

	男性	女性
10 代	0	0
20 代	1	0
30 代	3	2
40 代	4	1
50 代	4	4
60 代	0	1
合計	12	8

平均年齢： 男性：43.8 歳 女性：49.6 歳

<障害程度区分 生活介護・共同生活援助>

(令和 8 年 3 月 31 日現在)

	ぬかちゃん福祉作業所		ぬかちゃん手柄作業所		ケアホーム きらめ樹・かがや樹	
	男性	女性	男性	女性	男性	女性
区分 6	2	1	1	2	1	1
区分 5	9	4	4	2	5	2
区分 4	5	0	3	0	1	2
区分 3	1	0	1	0	5	3
合計	17	5	9	4	12	8

<利用者出席率>

(令和 7 年度)

ぬかちゃん福祉作業所	ぬかちゃん手柄作業所
95.6%	96.2%

<利用者工賃平均月額>

就労継続支援 B 型

(令和 7 年度)

	ぬかちゃん福祉作業所	ぬかちゃん手柄作業所
令和 7 年度	23,061 円	15,611 円
(令和 6 年度)	(21,422 円)	(14,859 円)

* 令和 6 年度 兵庫県 平均工賃月額 20,664 円

令和7年度 年間事業報告

＜ぬかちゃん福祉作業所＞

月	施設行事	定例行事	選択行事	クラブ活動	地域交流 実習生受入 その他
4月	茶話会(4/1) 交流会(4/29)	誕生日会 健康相談 (月1回)	カラオケ(5/20.21) ティータイム (5/20.23)	スポーツチャンバラ (月1回)	姫路しらさぎ特別支援学 校実習 (4/28-5/2) (9/29-10/3) (10/6-10/10) (10/20-24) (11/10-14) (1/26-30)
5月	春祭り(5/17)	訪問美容 (偶数月)	BBQ(6/18.23)		
6月		わくわくスポーツ (毎月実施)	ボウリング(7/7)		
7月		花巡り ひまわり(7/24.25)	ティータイム (8/21.22) ランチ(8/21.26.27)		
8月	大掃除(8/12)		買い物 (9/16.17.18)		
9月	三者懇談		ティータイム (11/14) カラオケ(11/18)		
10月	運動会(10/25)		姫路セントラルパー ク(12/5) クリスマス会 (12/20)		
11月	芋ほり(11/7)		新年会(1/5) 映画(1/19.20.23)		
12月	クリスマス会(12/20) 大掃除(12/24)		いちご狩り(2/12) カラオケ(2/18.24)		
1月	初詣(1/5)		ティータイム(3/9) 姫路科学館 (3/11.18)		
2月	節分(2/3)				※避難訓練・水防訓練 (10/17・3/19実施)
3月	三者懇談				※防犯訓練(6/17実施)
					※施設・車両の自主点検 検査 (毎月月初に実施)
					※感染症予防接種 インフルエンザ (11/13)

令和7年度 年間事業報告

<ケアホームきらめ樹・かがや樹>

月	施設行事	定例行事	その他
4月	花見(4/7) 花見パーティー(4/8)	誕生日会 (利用者の誕生日に実施) 特別食 (月1回) 行事食 (月1回)	訪問歯科【希望者】 (第4月曜日実施)
5月			訪問美容【希望者】 (第2火曜日実施)
6月	サンシャイン青山BBQ(6/2) 大覚寺ゆかた祭り(6/26)		訪問診療【希望者】 (第1水曜日・第2木曜日実施)
7月			※年2回(実施) 避難訓練・水防訓練 (10/17・3/18 実施)
8月			※防犯訓練(7/23 実施)
9月	三者懇談 (モニタリング・個別支援計画)		※地域連携推進会議(6/4実施)
10月	サンシャイン青山BBQ (10/28)		
11月			
12月	クリスマス会(12/24)		
1月			
2月	節分(2/3)		
3月	ひな祭り(3/3) 三者懇談 (モニタリング・個別支援計画)		

令和7年度 年間事業報告

＜ぬかちゃん手柄作業所＞

月	施設行事	定例行事	選択行事	クラブ活動	地域交流 実習生受入 その他
4月	茶話会(4/1:網干合同) 姫路潮会交流会(4/29)	誕生日会 (月に1回) 医師・看護師による健康相談 (月に各1回) 生活介護事業 (スマイルプログラム) わくわくスポーツ (月2回) 合同わくわくスポーツ (月2回) 訪問美容 (奇数月の 第3火曜日)		スポーツチャンバラ (月1回)	姫路特別支援学校 しらさぎ特別支援学校 実習生受け入れ 飾磨中学校 トライやる受け入れ 支援学校教諭 実習受け入れ 各学校・関係機関施設 見学随時受け入れ ※年2回 避難訓練(火災・地震) 水害防災訓練 ※年1回 防犯対策訓練 ※毎月月初に施設・ 車両の自主点検 検査実施 ※感染症予防接種
5月	春祭り(5/17:網干合同)		カラオケ ティータイム		
6月			BBQ		
7月	ボウリング大会(網干合同)				
8月	大掃除		ティータイム ランチ		
9月			買い物 映画		
10月	ぬかちゃん運動会 (網干合同) 芋ほり(手柄合同) 三者懇談				
11月			散策 ティータイム カラオケ		
12月	クリスマス会(網干合同)				
1月			初詣 新年会		
2月			いちご狩り カラオケ		
3月	三者懇談		姫路科学館 こどもの館		

令和7年度 研修

<ぬかちゃん福祉作業所>

研修日	研修内容	研修場所
5月27日	食中毒予防研修	オンライン
6月10日	経営・マネジメント基礎講座	eラーニング
6月20日	新任職員研修	姫路市役所北別館
6月30日	新任職員研修	姫路市役所北別館
7月8日	チーム力を高めるファシリテーション研修	兵庫県福祉人材研修センター
7月29日	BCPフォローアップ研修	オンライン
7月4日 8月7日	新任管理職研修	兵庫県福祉人材研修センター
8月19日	R7年度 福祉従事者中堅職員研修	兵庫県福祉人材研修センター
8月21日	就労支援フォーラム2025	ウイズあかし子午線ホール
9月29日	感染症対策研修（基礎）	オンライン
9月24日	虐待防止研修	オンライン
10月9日	管理職のためのコミュニケーション実践研修	兵庫県福祉人材研修センター
11月5日	職場研修担当者研修	兵庫県福祉人材研修センター
11月10日 11月11日	R7兵庫県サービス管理責任者実践研修（演習）	福祉のまちづくり研究所
11月21日	意思決定支援について	姫路市総合福祉会館
12月4日	安全運転管理者講習	姫路市市民会館
1月16日	労務管理研修	オンライン
1月23日	労務管理研修	オンライン
2月19日	雇用管理改善推進 経験交流会	三宮コンベンションセンター
3月2日	R7年第3回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館
3月9日	障害福祉現場の生産性向上に向けた調査研究事業	オンライン

令和7年度 研修

<ケアホームきらめ樹・かがや樹>

研修日	研修内容	研修場所
5月22日 5月23日	第2回甲種防火管理新規講習	姫路市防災センター
5月26日	R7年度 フォロワーシップ研修	兵庫県福祉人材研修センター
7月29日	R7年度 第1回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館
7月29日	R7年度 第1回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館
7月28日 7月29日	相談面接技術研修（基礎編）	兵庫県福祉人材研修センター
8月28日	聴き上手、伝え上手になるためのコミュニケーション研修（実践編）	兵庫県福祉人材研修センター
9月24日	虐待防止研修	オンライン
11月20日	講演会 行動障害から何を学ぶのか	アクリエひめじ
11月21日	姫路市障害福祉サービス実践研究会2025	姫路市総合福祉会館
12月4日	R7年度 第2回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館
12月4日	R7年度 第2回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館
12月4日	R7年度 第2回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館
12月10日.11日.12日	R7サービス管理責任者基礎研修 合同講義	福祉のまちづくり研究所
1月27日	福祉従事者中堅職員研修（アセスメント技術）	兵庫県福祉人材研修センター
2月19日	利用者・家族からのハラスメント防止研修	オンライン
2月19日 2月20日	サービス管理責任者 基礎研修	福祉のまちづくり研究所
3月2日	R7年度 第3回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館
3月2日	R7年度 第3回グループホーム研修会	姫路市総合福祉会館

令和7年度 研修

<ぬかちゃん手柄作業所>

研修日	研修内容	研修場所
5月27日	食中毒予防について	オンライン
6月2日	R7年度 姫路市社会福祉施設指導監査説明	オンライン
6月20日	社会福祉施設新任職員研修	姫路市役所北別館
6月24日	福祉従事者新任職員研修（障害福祉）	兵庫県福祉人材研修センター
7月3日	OJTリーダー研修（基礎）	兵庫県福祉人材研修センター
9月8日～10日	兵庫県サービス管理責任者 基礎編	オンライン
9月24日	令和7年度 虐待防止研修	オンライン
10月28日	福祉従事者のためのアンガーマネジメント研修	オンライン
10月30日～31日	兵庫県サービス管理責任者 基礎研修	兵庫県総合リハビリテーションセンター
10月30日	第1回福祉サービス苦情解決セミナー	兵庫県立姫路労働会館
11月5日	事故防止研修	オンライン
11月6日	姫路市地域自立支援協議会	姫路市総合福祉会館
11月20日	行動障害支援センターのぞみ講演会	アクリエひめじ
11月21日	交通安全管理者講習	姫路市市民会館
11月28日	精神保健福祉支援者研修会	姫路市総合福祉会館
12月8日	新任職員ステップアップ研修	兵庫県福祉人材研修センター
1月15日	姫路市社会福祉協議会東エリア交流会	津田このみ学園
1月23日	労務管理研修	オンライン
1月27日	福祉従事者中堅職員研修	兵庫県福祉人材研修センター
2月12日.26日	相談面接技術研修（実践編）	関西学院大学
2月19日	ハラスメント防止研修	オンライン